
沖縄西海岸道路 宜野湾道路(仮称)
ちやたんちょう ぎのわんし
北谷町～宜野湾市
事業計画 説明会

宜野湾地区説明 : 令和5年6月19日、20日
北谷地区説明 : 令和5年7月 5日、 7日

沖縄総合事務局 南部国道事務所

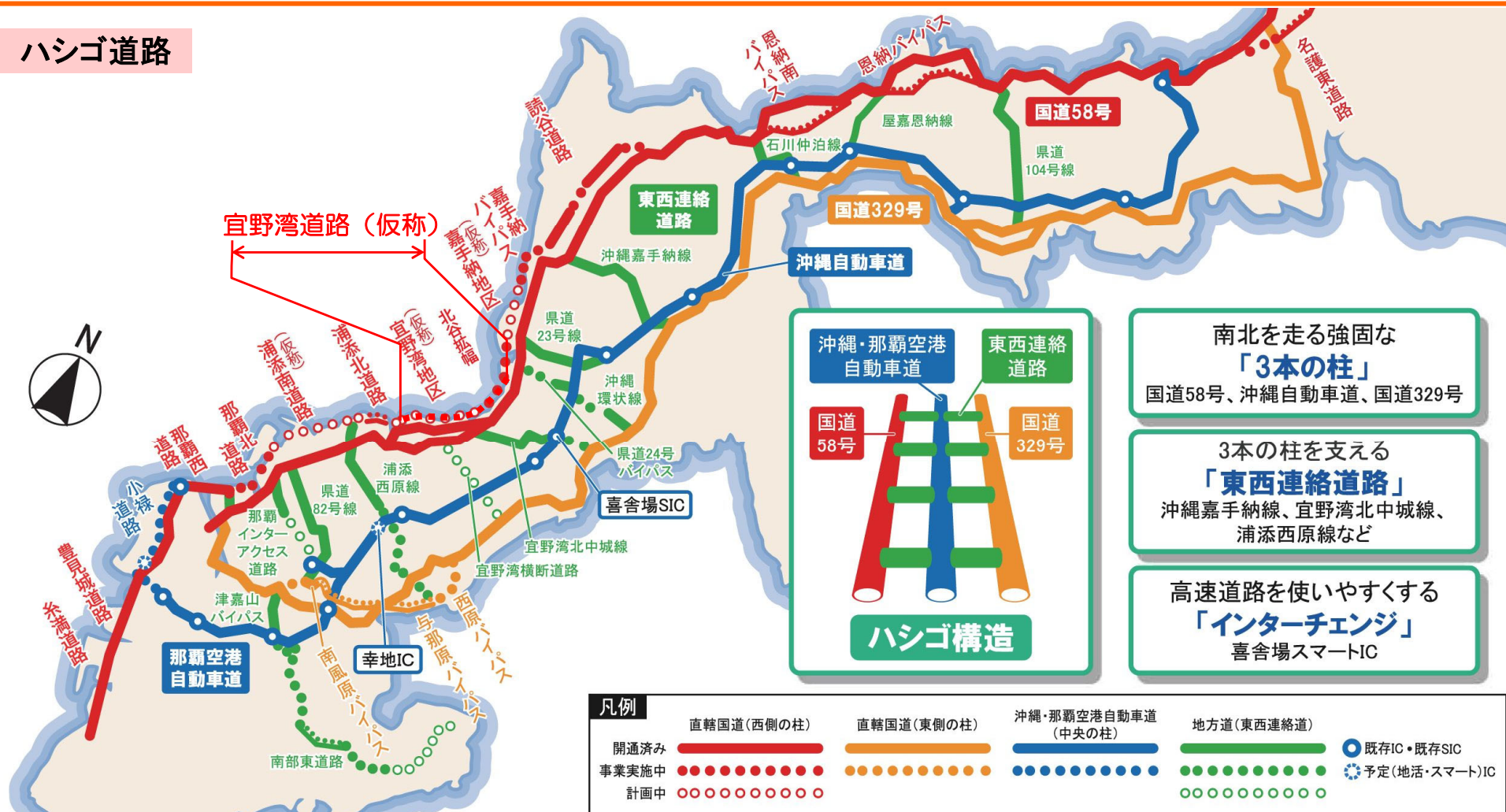
目次

1. 南部国道事務所が推進している主な計画	．．．	1
2. 沖縄西海岸道路の整備状況について	．．．	2
3. 宜野湾道路（仮称）周辺の交通	．．．	3
4. 宜野湾道路（仮称）の周辺状況	．．．	5
5. 宜野湾道路（仮称）の検討状況	．．．	7
6. 宜野湾道路（仮称）の計画概要	．．．	8
7. 宜野湾道路（仮称）の構造・ルート概要	．．．	10
8. 宜野湾道路（仮称）の整備効果	．．．	13
9. 環境調査	．．．	17
10. 今後のスケジュール	．．．	19

1. 南部国道事務所が推進している主な計画

- 南部国道事務所では、ハシゴ道路、那覇都市圏円滑化(2環状7放射道路)事業を進めています。
- ハシゴ道路とは、沖縄自動車道、那覇空港自動車道、国道58号、国道329号を柱としたハシゴ状の道路ネットワーク(沖縄西海岸道路の整備、東西道路の追加・強化及びスマートICの導入)を構築することを目的とした道路です。

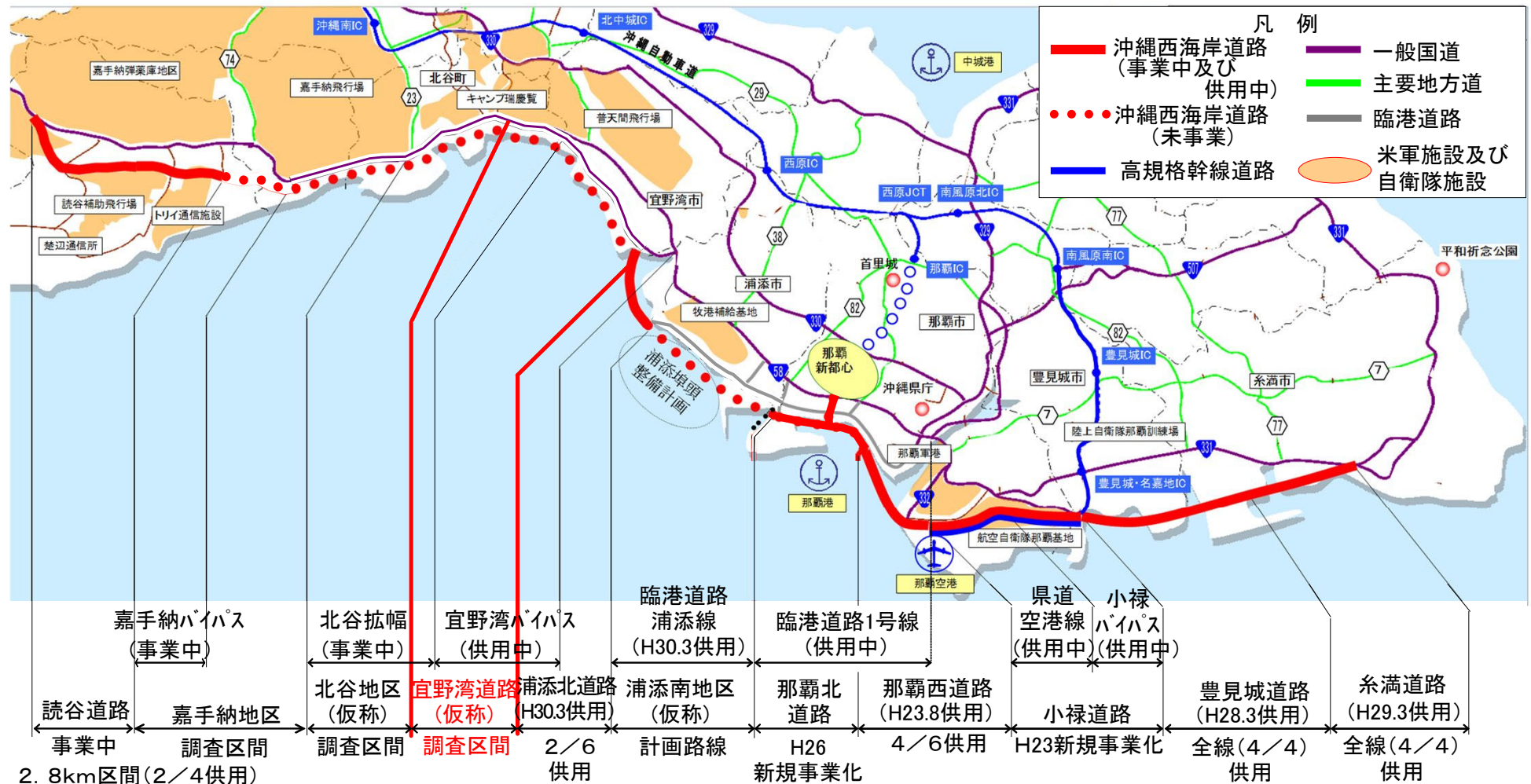
ハシゴ道路



2. 沖縄西海岸道路の整備状況について

- 沖縄西海岸道路は豊見城道路・糸満道路が平成29年3月全線供用、浦添北道路、臨港道路浦添線が平成30年3月供用済みです。
- 沖縄西海岸道路では、観光支援、地域活性化、地域振興プロジェクトの支援に資する道路として、宜野湾道路(仮称)・那覇北道路・小禄道路の整備を進めます。

沖縄西海岸道路の整備状況図



3. 宜野湾道路（仮称）周辺の交通 ①交通流

- 対象区間の国道58号や宜野湾バイパスの交通は、中南部間の交通流が多く、那覇空港・那覇港方面から、中部中心エリアとなる沖縄市・うるま市方面、観光施設の多い西海岸エリアとの結びつきが強くなっています。

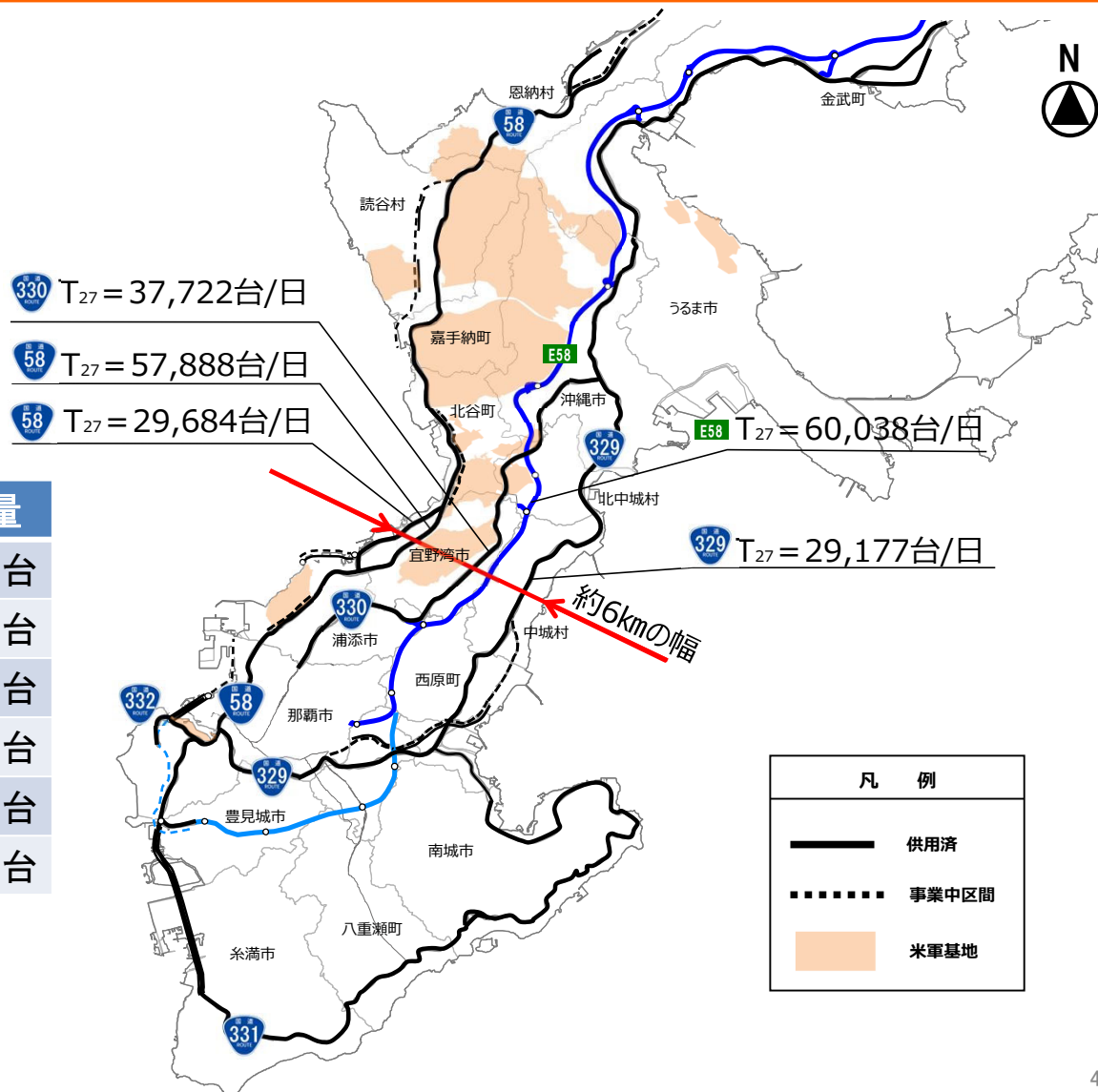
▼中南部地域の位置図



3. 宜野湾道路（仮称）周辺の交通 ②断面交通量

- 沖縄本島の宜野湾市～中城村は、陸地わずか6kmの幅しかなく、南北を縦断する幹線道路の沖縄自動車道（4車線）、直轄国道（国道58号（6車線）、国道58号宜野湾バイパス（4車線）、国道330号（4車線）、国道329号（4車線））の合計22車線で約21万台／日の交通量となっています。

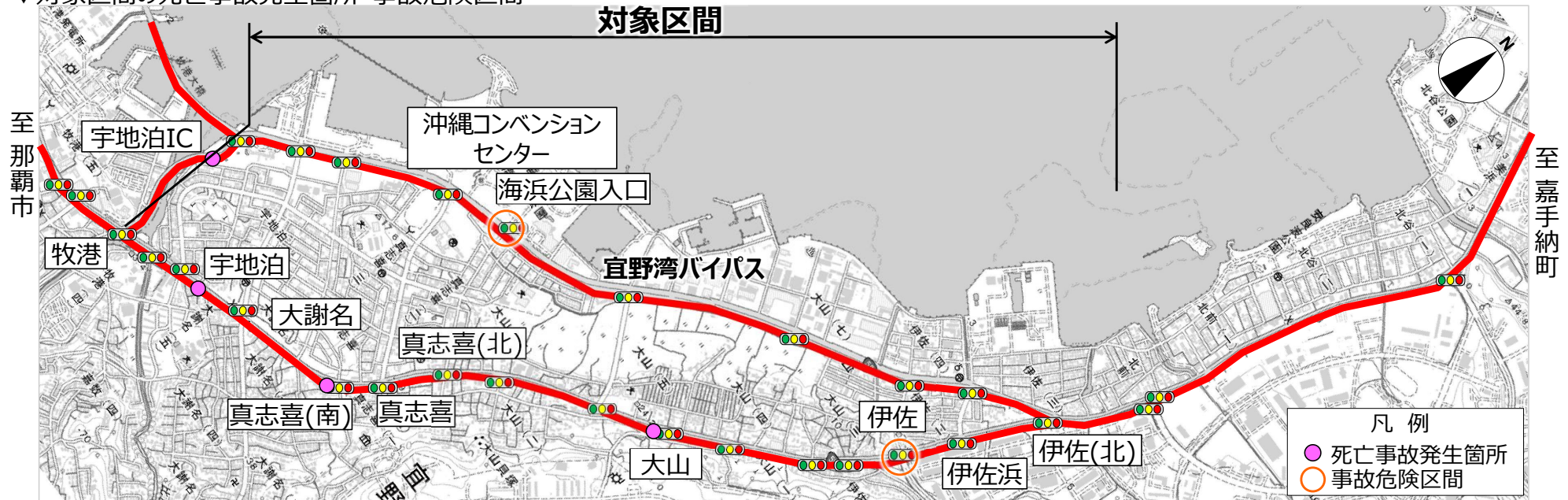
路線名	車線数	日交通量
国道58号	6車線	57,888台
国道58号宜野湾バイパス	4車線	29,684台
国道330号	4車線	37,722台
沖縄自動車道	4車線	60,038台
国道329号	4車線	29,177台
合計	22車線	214,509台



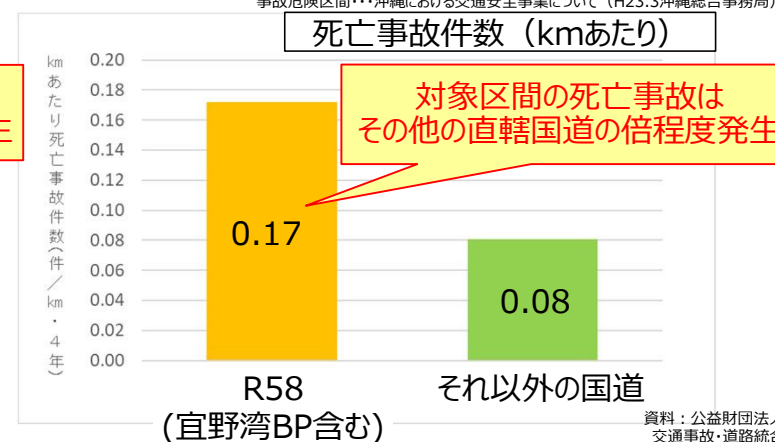
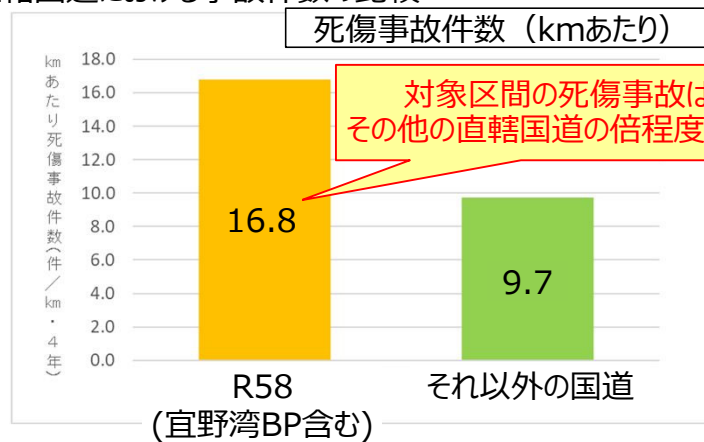
4. 宜野湾道路（仮称）の周辺状況 ②交通事故

- 対象地域では事故危険区間が複数存在し、交通事故の危険性が高い区間です。
- 対象区間では、沖縄本島における直轄国道の平均値と比べ、死傷事故・死亡事故共に倍程度発生しています。

▼対象区間の死亡事故発生箇所・事故危険区間



▼沖縄本島直轄国道における事故件数の比較



資料：事故発生箇所・・・公益財団法人 交通事故総合分析センター 交通事故・道路統合データベース (H27~H30)
事故危険区間・・・沖縄における交通安全事業について (H23.3沖縄総合事務局)

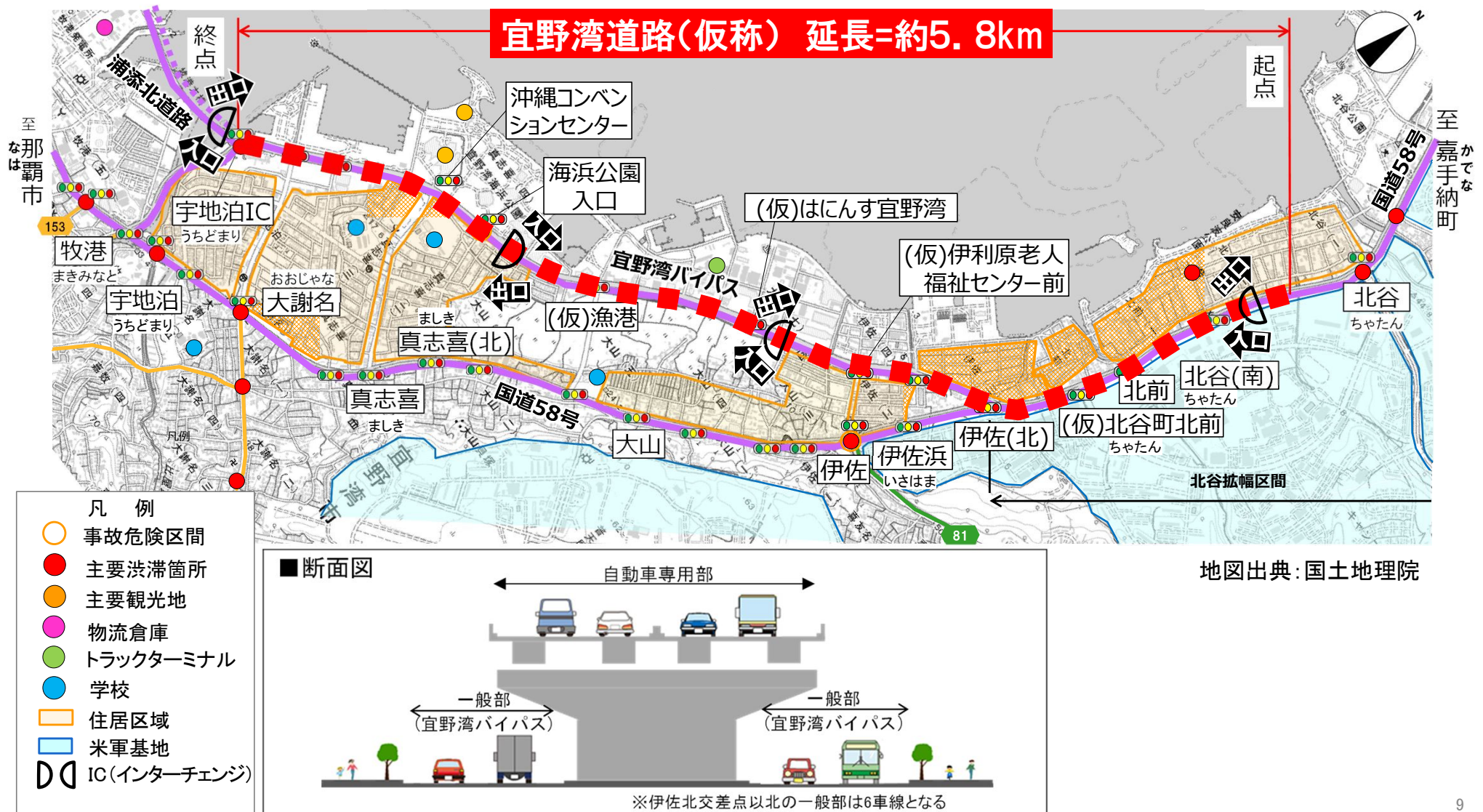
5. 宜野湾道路（仮称）の検討状況

- ◆令和2年度～令和4年度まで計画段階評価を実施し、対応方針としては、高架案を決定。
- ◆高架案に関する検討を進めて、都市計画の手続きを実施。



6. 宜野湾道路（仮称）の計画概要 ②計画概要

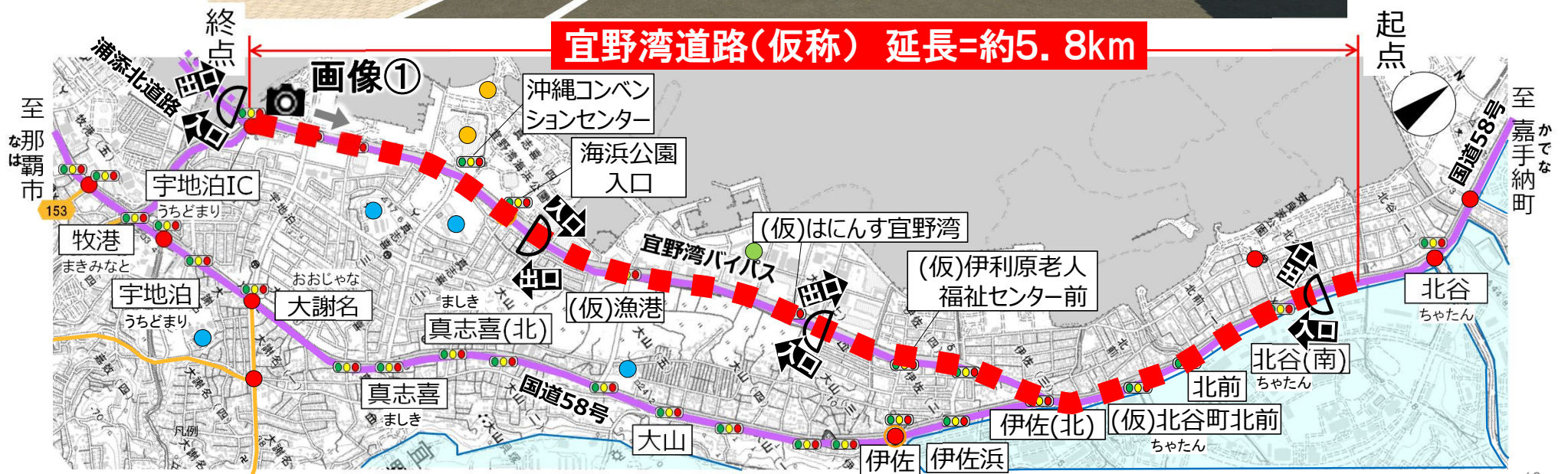
- ルートとしては、宜野湾バイパス及び国道58号北谷拡幅の道路区域内での整備を基本とし、道路区域中央を通過する計画を採用しています。
- 道路沿線地域にお住まいの方及び施設利用者が利用しやすいように中間にICを設けます。



7. 宜野湾道路（仮称）の構造・ルート概要 : イメージパース

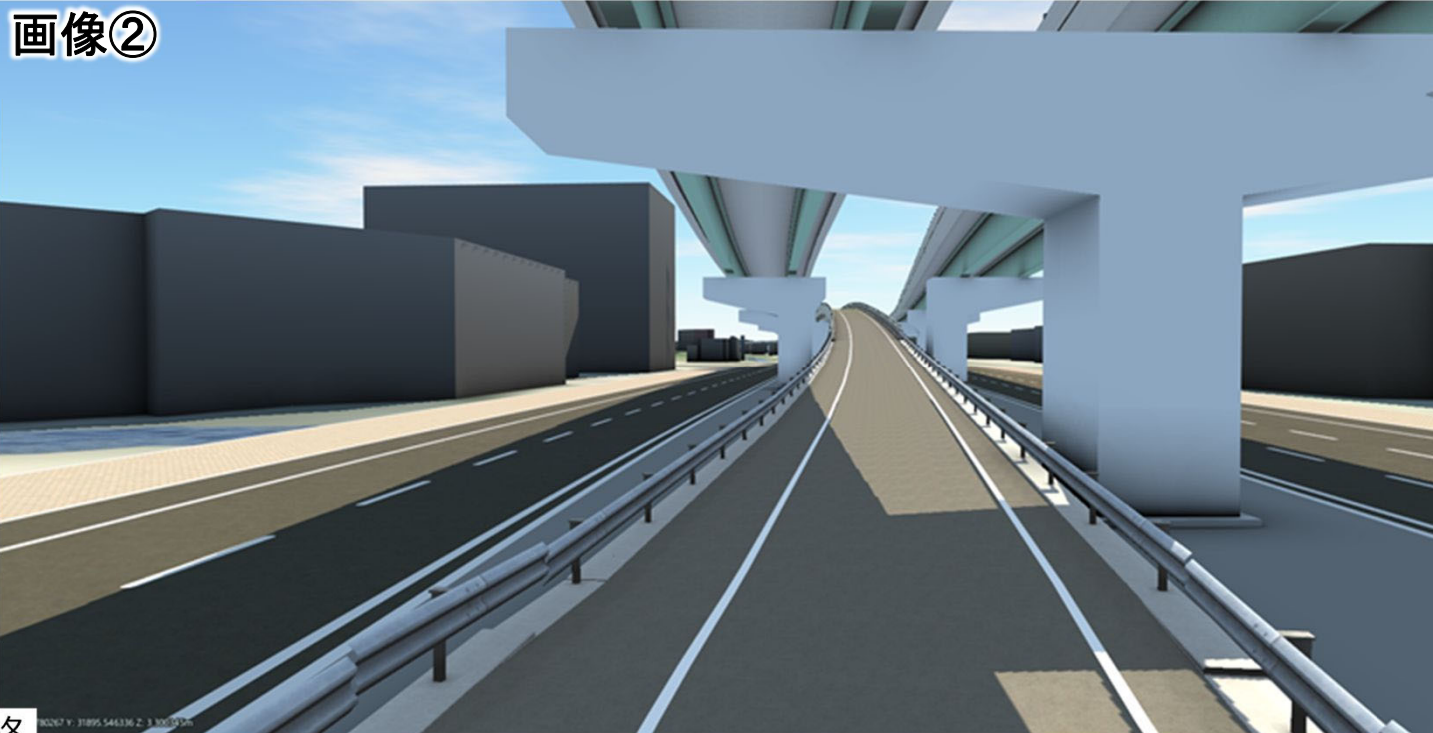


画像①



※本イメージパースは、道路概略計画時点のイメージであり、構造について確定したものではありません。

7. 宜野湾道路（仮称）の構造・ルート概要 : イメージパース



画像②



※本イメージパースは、道路概略計画時点のイメージであり、構造について確定したものではありません。

7. 宜野湾道路（仮称）の構造・ルート概要 : イメージパース

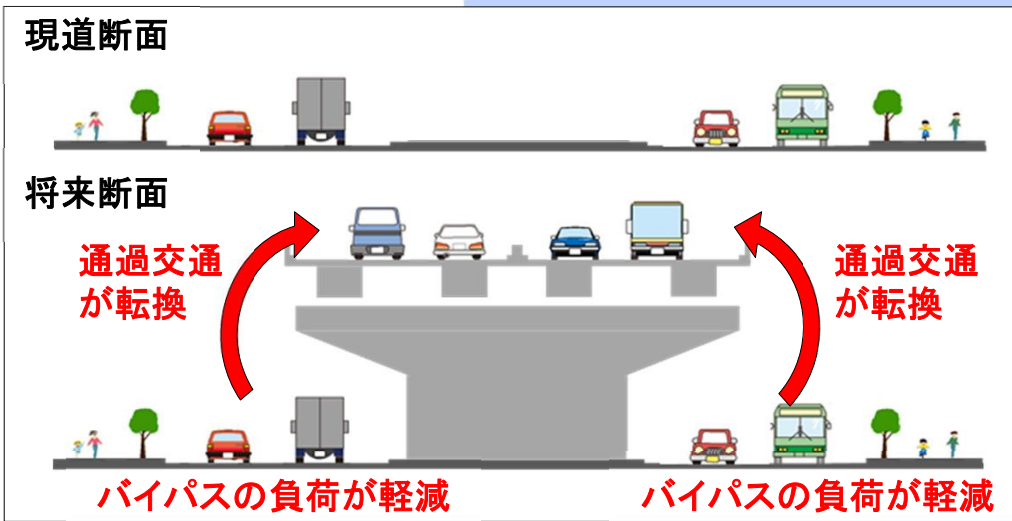
画像③



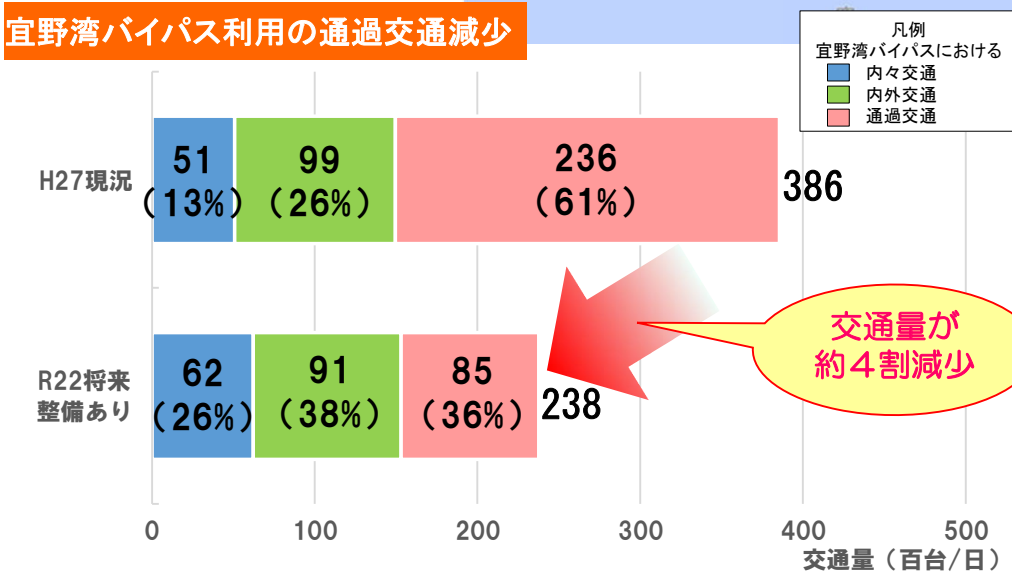
※本イメージパースは、道路概略計画時点のイメージであり、構造について確定したものではありません。

8. 宜野湾道路（仮称）の整備効果 ①交通の円滑化

- ・ 宜野湾道路（仮称）の整備により、渋滞が集中している西海岸地域の渋滞緩和が図られ、並行する国道58号宜野湾バイパス利用の交通量が約4割、通過交通は約6割が減少となり現道の負荷が大きく軽減されることが期待されます。



図：宜野湾バイパスにおける通過交通転換イメージ図



8. 宜野湾道路（仮称）の整備効果 ②宜野湾道路（仮称）と現道の機能分担

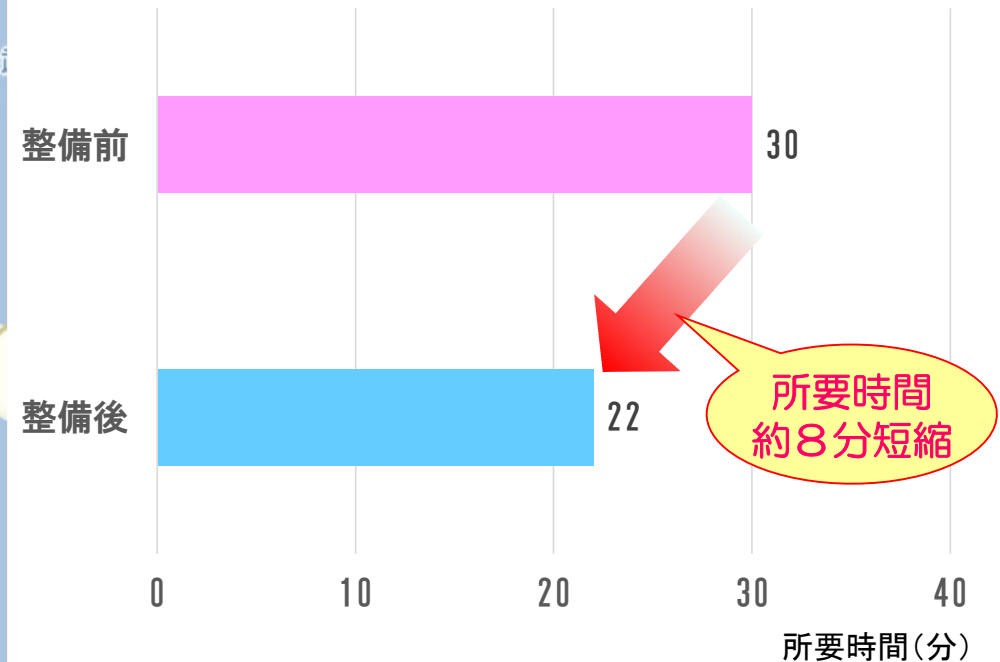
- 宜野湾道路（仮称）は、自動車専用道路（高架形式）のため、通過交通の利用が見込まれます。
- 国道58号及び宜野湾バイパスの現道には、発着交通や地域内交通（バイパス沿道利用交通等）を主として利用され、機能分担が期待されます。



8. 宜野湾道路（仮称）の整備効果 ③所要時間短縮

- 沖縄県の玄関口である那覇空港からアメリカンビレッジ等の西海岸沿線の主要観光地までの所要時間が30分から22分（約8分短縮）となります。

那覇空港⇄アメリカンビレッジ所要時間



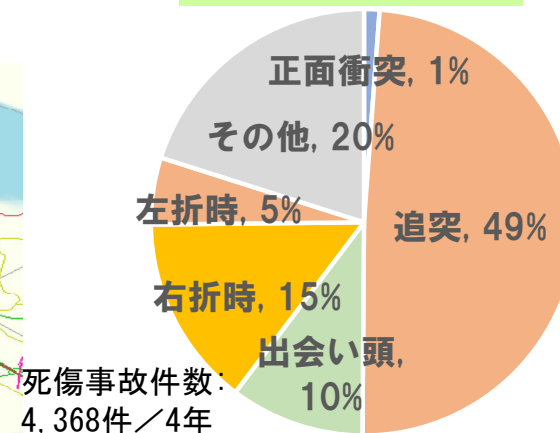
8. 宜野湾道路（仮称）の整備効果 ④交通安全性の向上

- 死傷事故率の高い並行する国道58号から自動車専用道路である宜野湾道路への交通転換により、国道58号、宜野湾バイパス、並行する一般道路等の交通量減少や渋滞緩和に伴う追突事故等の減少や死傷事故率の減少が期待されます。

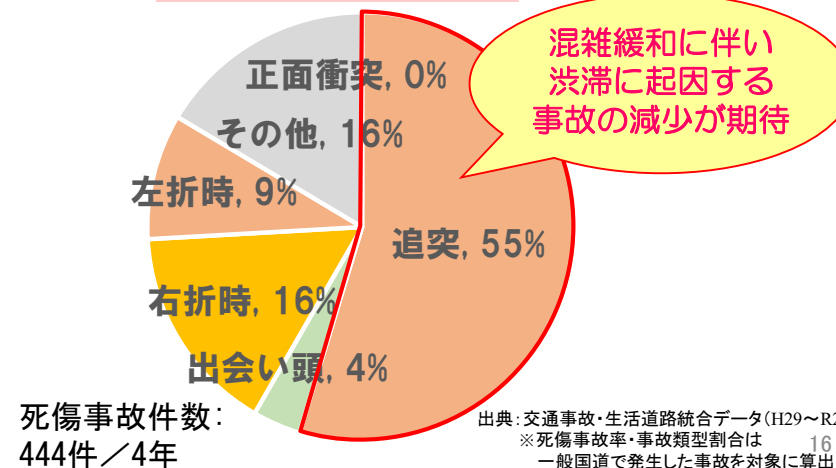
国道58号の死傷事故率



沖縄県全体



国道58号/宜野湾BP
(並行区間)



出典：交通事故・生活道路統合データ(H29～R2)

※死傷事故率・事故類型割合は
一般国道で発生した事故を対象に算出

9. 環境調査 ①環境影響評価項目

- ・宜野湾道路(仮称)は、「環境影響評価法」及び「沖縄県環境影響評価条例」の手続きが必要な事業規模を満たさないものの、これらの法令に準じ、自主的な環境影響評価を実施しました。

環境影響評価の対象事業

環境影響評価法

《道路事業(一般国道)》
 第1種事業(=アセス必須) 4車線以上・10km以上
 →宜野湾道路(仮称)は、4車線道路、延長5.8kmのため該当しない

第2種事業(=アセス必要性を個別判断) 4車線以上・7.5～10km
 →宜野湾道路(仮称)は、4車線道路、延長5.8kmのため該当しない

沖縄県環境影響評価条例

《道路事業(一般国道)》
 一般地域 2車線以上・10km以上、4車線以上・7.5～10km
 →宜野湾道路(仮称)は、4車線道路、延長5.8kmのため該当しない

特別配慮地域※
 →宜野湾道路(仮称)は配慮が必要な特別配慮地域には該当しない。

環境影響評価項目

影響評価項目	影響要因	土地又は工作物の存在及び供用	
		道路(嵩上式)の存在	自動車の走行
大気質			●
騒音			●
振動			●
動物		対象外※	
植物		対象外※	
生態系		対象外※	
景観		●	
人と自然との触れ合いの活動の場		対象外※	
歴史的・文化的環境		対象外※	

※動物、植物、生態系及び人と自然との触れ合いの活用、歴史的・文化的環境については、現道部への連続高架構造による整備となり、自然地形の改変を行わないことから対象外とした。

※特別配慮地域とは、国立公園特別地域等、自然環境保全上特に配慮が必要な地域

9. 環境調査 ②環境影響評価 予測結果

- ・ 宜野湾道路(仮称)の事業による自動車の走行及び道路の存在に伴う影響について、大気質、騒音、振動、景観の項目を予測評価した結果、**基準値を下回る、基準値と同値、または影響は小さい**と予測されました。

環境影響評価の予測結果

環境影響要因	項目	環境影響予測結果の概要
自動車の走行	大気質	計画路線沿道の大気質は、二酸化窒素、浮遊粒子状物質ともに環境基準値を下回ります。
	騒音	計画路線沿道の騒音は、高機能舗装の敷設による環境保全措置を実施することで環境基準値と同値または下回ります。
	振動	計画路線沿道の振動は、昼間、夜間ともに要請限度値を下回ります。
道路(嵩上式)の存在	景観	計画路線は既に構造物で構成されている箇所等を主に通過することから、眺望景観に大きな変化は生じないため、影響は小さいと予測します。

【参考】各種基準値

	環境基準値(環境基本法上に定められた値)	要請限度値(環境省令で定める限度値)
大気質	【二酸化窒素】 1時間値の1日平均値が0.04から0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下 【浮遊粒子状物質】 1時間値の1日平均値が0.1mg/m3以下かつ、1時間値が0.2mg/m3以下	—
騒音	【昼間】 近接空間:70dB 背後地:60dB(A区域)、65dB(B・C区域) 【夜間】 近接空間:65dB 背後地:55dB(A区域)、60dB(B・C区域)	【昼間】 近接空間・b・c区域:75dB 背後地(a区域):70dB 【夜間】 近接空間・b・c区域:70dB 背後地(a区域):65dB
振動	—	【昼間】 第1種区域:65dB 第2種区域:70dB 【夜間】 第1種区域:60dB 第2種区域:65dB

10. 今後のスケジュール

都市計画変更のスケジュール



10. 今後のスケジュール

道路工事までのスケジュール

